

東日本大震災復興・元気ないばらきづくり 調査特別委員会 最終調査結果を報告

本委員会(西條昌良委員長)は、東日本大震災や福島第一原子力発電所事故の影響からの回復や、道路や港湾などのインフラ施設の復旧・復興と相まって、本県の活力が一層高まるような諸施策のあり方について調査・検討を行うため、平成二十三年六月十七日の第一回委員会以降、十六回にわたり調査・審議を重ね、定例会最終日に元気ないばらきづくりの基本方向について、調査結果の報告を行いました。

◆最終報告要旨◆

県の活力を高め、元気ないばらきを実現し、日本の発展にも貢献していくためには、本県の持つ強みと特色を最大限に生かしながら、茨城の魅力度を向上させるとともに、企業誘致による雇用の場の創出や定住人口の確保、交流人口の拡大など、県内産業を活性化させるための諸施策を戦略的に実施していくことが必要です。

- 第一 新規企業の誘致促進と既存企業のバックアップの強化。さらに産業にマッチした人材の育成・確保
 - 第二 世界トップレベルの研究機関の集積を活かした科学技術のフル活用―産業技術総合研究所を始めとする研究機関との連携強化
 - 第三 本県の南北格差を是正し、県北地域の特色を活かした発展・活性化を支える縦貫基幹道路インフラの整備
 - 第四 茨城港、茨城空港の一層の機能充実と新規航路の開拓
 - 第五 東日本の玄関口としてのいばらき観光の創造
- このように基本的な考え方のもと、執行部に提言を行いました。主な内容は次のとおりです。
- 一、企業誘致に向けた取り組み
 - 地域の産業界からのニーズにより新たな分野の人材育成が求められた場合には、高等学校の学科改編や教育内容を工夫して特色化を図るなどの対応が必要。
 - 二、中小企業の成長分野進出への支援
 - つくばに集積する研究機関の成果を活用し、新製品・新技術開発を促進するとともに、ベンチャー企業の育成を図るべき。
 - 三、科学技術を活用した産業の活性化
 - 産業技術総合研究所との連携により、生活支援ロボットの実用化や世界的ナノテク拠点の形成に取り組み、ロボット産業の国際競争力強化、省エネルギーの課題解決に向けた機器の開発を推進すべき。
 - 四、人・モノの往来を活性化するための取り組み
 - 高規格道路を含めた陸路のネットワーク強化を図るべきであり、特に県北山間地域においては、新たな交通軸についての検討を含め、道路整備を一層促進し、産業振興や過疎化などの喫緊の課題解決につなげるべき。

特別委員会などの新人事

予算特別委員会 予算を総合的に検討し、予算審査の一体性を確保するために設置される委員会です。 委員長 細谷 典幸 副委員長 川津 隆 委員 西條 昌良、田山 東湖、錦織 孝一、福地源一郎、本澤 徹、横山 忠市、鈴木 亮寛、石井 邦一、館 静馬、西野 一、神達 岳志、先崎 光、宮崎 勇、鈴木 定幸、青山 大人	議会運営委員会 議会の円滑化を図るため、議会の運営に関する事項などについて協議するために設置される委員会です。 委員長 飯岡 英之 副委員長 伊沢 勝徳 委員 葉梨 衛、田山 東湖、磯崎久喜雄、石田 進、村上 典男、青山 大人、半村 登、高崎 進	情報委員会 情報委員会は、県議会情報公開条例に基づき、公文書の開示決定などに対する不服申し立てや議会広報の充実についての調査などを行う委員会です。 委員長 菊池 敏行 副委員長 萩原 勇 委員 荻津 和良、石井 邦一、石塚仁太郎、加藤 明良、下路健次郎、設楽詠美子、飯田 智男、八島 功男	監査委員 県民代表の立場から適切な県予算の執行などについて、監査を行います。 飯塚 秋男、山岡 恒夫
---	--	---	---

次の一般選挙に係る新たな議員定数が決定しました

「茨城県議会議員の定数並びに選挙区及び各選挙区において選挙すべき議員の数に関する条例の一部を改正する条例」が可決され、次の一般選挙に係る議員定数などが決定しました。

新たな定数は、六十三人(現在の六十五人から二人削減)となります。この定数に基づく各選挙区の定数などの変更は、「水戸市選挙区を現定数七から一減し、新定数を六とする。筑西市選挙区を現定数三から一減し、新定数を二とする。東茨城郡南部選挙区(現在は茨城町及び大洗町)を茨城町単独の選挙区とし、現定数二から一減し、新定数を一とする。鉾田市選挙区に大洗町(現在は東茨城郡南部選挙区)を合わせ、現定数一を増し、新定数を二とする。」としております。

また、「議会の議員の議員報酬及び期末手当の特例に関する条例の一部を改正する条例」は、全会



条例の提案説明を行う海野透議員

永年在職 議員表彰

十二月六日に茨城県議会の永年在職議員表彰が行われました。表彰を受けた議員は次のとおりです。

- 二十五年在職
 - 海野 透 議員
 - 石川 多聞 議員
- 十五年在職
 - 細谷 典幸 議員

議会人事

◆議員辞職
十月三十一日付で梶岡博樹議員(守谷市選出)、十一月十九日付で田所嘉徳議員(筑西市選出)、狩野岳也議員(かすみがうら市選出)、十二月五日付で菅谷憲一郎議員(古河市選出)が辞職されました。

◆新議員
十二月十六日の茨城県議会議員守谷市選挙区補欠選挙で小川一成議員、かすみがうら市選挙区補欠選挙で外塚潔議員が当選し、それぞれ翌十七日付で議員となりました。

※古河市選挙区及び筑西市選挙区については、定数が二人以上であるため、補欠選挙は行われていません。当該選挙区の欠員が二人以上に達したとき、又は知事選挙が行われるときに補欠選挙が行われます。